



猿楽だより

渋谷区立猿楽小学校
令和5年2月28日
No.11

子供発で、子供の言葉を大切に

校長 成田 弥生

春の日差しが眩しく感じられる朝が増え、校庭の木々の花芽も暖かい春の訪れを待ちわびているように見えます。寒風吹きすさぶ寒い朝でも、子供たちは元気に挨拶をして登校しています。


先日は地域・保護者の方による「おはボラ（朝の見守りボランティア）」のご協力いただき、登校してくる子供たちへ挨拶をする活動をしていただきました。また、代表委員会児童によるあいさつ推進活動の努力もあり、自分から挨拶をする子供が増えてきました。

話し方名人・聞き方名人

ある教室に「話し方名人・聞き方名人」の4枚の掲示があります。なぜ4枚もあるかというと、2枚は担任が子供たちに用意したもの。そして、もう2枚は子供たちが自分たちが納得がいくものを作りたいと話し合っ作ったそうです。


聞き方名人あいうえお

- ㊦ あいてを見て
- ㊧ いっしょうけんめいに
- ㊨ うなずきながら
- ㊩ えがおで
- ㊪ あわりまで

先生バージョン 

聞き方名人あいうえお

- ㊦ あいづちをうつ
- ㊧ いいしせいで・いみを考えて
- ㊨ 「うまい！」と言う
- ㊩ えんぴつでメモ!
- ㊪ 「同じ!」と言う・あちまで聞く

2-2のみんなバージョン 


話し方名人かきくけこ

- ㊫ かんたんな文で
- ㊬ 聞こえる声で
- ㊭ 口を大きくあけて
- ㊮ けっしてあわてず
- ㊯ ことばづかい

先生バージョン 

話し方名人かきくけこ

- ㊫ 考えてから
- ㊬ 気持ちこめて・きめてから
- ㊭ 空気をよんで
- ㊮ 元気な声で・けんかしない・けりをつけて
- ㊯ ことばを正しく・ごかしさせない・こじんのいけんをだいに

2-2のみんなバージョン 

様々な学習活動のきっかけは大人からですが、そこから子供の心に灯をつける。子供発で自分事として考えられるようにする。何事もやらされている間は実りも多くありません。子供たちが、自分でやる気になったときの伸びる力はすごいと実感したエピソードとなりました。

次年度の教育活動も、子供たちが自ら取り組めること、選択できること、そして誰一人取り残さないことを大切に、展開していきたいと考えています。ご理解とご協力をよろしくお願いたします。（*「令和5年度の教育活動について」は、別紙をご覧ください。）

6年生社会科見学

2月14日に国会議事堂と科学技術館に行きました。卒業式をまもなく迎える6年生。みんなで楽しむことをいつも意識している「楽しみ上手」で幸せ感度が高い子供たちです。国会議事堂の中に入り、本会議場の傍聴席から



日本の政治の中枢の場を見学し、未来の日本をよろしくと子供たちに託す思いを強くしたひとときでした。

今年度も残すところわずかとなりましたが、一日一日を大切に、「終わり良ければすべて良し」で有終の美を飾ってまいりたいと思います。